

野田ロータリークラブ週報

第3109回例会 (2月26日)

第3101号 2024.3.4 発行



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 ロータリーのテーマ

地区: 「エンゲージメントを育もう」
野田: 「育もう郷土の誇り」

■創立: 昭和31年5月 ■例会日: 毎週月曜日 PM12:30~13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F (樺のホール)

〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL 04(7125)0061 FAX 04(7125)0055

会 長: 三浦 直哉

幹 事: 白鳥 智子

会長エレクト: 古谷 光裕

副 幹 事: 田中 秀和

副 会 長: 中村 政道

発行責任者: 鈴木 康夫

第3109回 例会

点 鐘 三浦 直哉 会長
司 会 本庄 幸保 副SAA
ソ ン グ それでこそロータリー

会 長 挨拶 三浦 直哉 会長



皆さんこんにちは
3連休でしたが、気温が下がったり上がったりそして昨日は寒かったですね。そんな中、久しぶりにロータリークラブとは関係のない集会在二つあって参加して参りました。

ひとつは午前中に行われました、第37回東京直結鉄道建設・誘致促進千葉ブロック大会です。

この事業は有楽町線を延伸して野田市まで持ってこようという息の長い運動となっていますが、野田市・野田商工会議所・野田市関宿商工会が携わっており、野田商工会議所青年部と野田市関宿商工会青年部が主管となって活動をしています。

ここで私の経歴を紹介しますと26年前浅野直前会長に飲み誘われ青年会議所に入会。

卒業後5年間、商工会議所青年部に所属いたしました。

その時ここにもいらっしゃる先輩のコネを使いロータリークラブで会長まで上り詰めたのでした。

そういった関係上青年部が行う事業に参加して盛り上げる使命を感じます。

もう一つの集会は、野田保健センターで野田病院が行った「糖尿病フェスタ」です。

まず、この「糖尿病」という病名。何とかありませんかね。病名に尿が付いているところが汚らしい気がします。その病気になっているのですからしょうがありませんが、メンバーの村上さんにもお会いできました。会場はいっぱいで大盛況でした。

私も勉強して治す。というよりも、お付き合いが長い病気ですので今のやり方で良いのかのチェックをしてきたところでした。

二つの事業。それぞれに大変意義があったものと思います。私は内向的なものなので何もないと家を出ません。時々このような催しに参加するために行動することも気力を保つために必要であると感じました。

■ゲスト

一般社団法人倫理研究会

土浦市倫理法人会 湯原 寛様



【出席】今回分(2月26日) 会員64名中38名出席(59.38%)

☺ニコニコボックス☺

早退 4名

委員会報告

米山記念奨学会カウンセラー

菊地 孝則会員



奨学生のタンさんがマレーシアに帰国している為今月の奨学金は振込させて頂きました。また3月は25日に例会に来ます。昨年、今年と2年間野田ロータリーの皆さまに助けられましたけど来月で最後になります。3月30日はタンさんの卒業式に行ってきます。2年間ありがとうございました。

卓話

加藤 栄作会員



ゲストスピーカー 湯原 寛様

テーマ

「自分に嘘をつかない!

我が釣り人生」

皆様、こんにちは。湯原寛と申しまして、現在は、土浦市倫理法人会で副専任幹事を務め、県内レクチャーとして各地のセミナーなどでもお話をさせて頂いております。ブラックバス(バス釣り)に魅せられ、大学卒業後、デザイナーとして広告代理店で勤務していましたが、仕事の重要なプレゼンとバッティングしてしまったトーナメント(大会)への参加を優先、このことも機会として仕事を辞めて、当時年間100日以上通っていた霞ヶ浦の近くに移住しました。バス釣りのガイドを続けており、オフシーズンには「やきいも屋」も営んでおります。バス釣りを否定する父の趣味である盆栽を否定して衝突し、長く心のわだかまりなっていました。しかし、自分の話をする機会に、小学1年時にテストの結果を一問ずつ一緒に確認して、「全部わかっている満点



幹事報告

白島 智子 幹事

- 1)2月21日に木村道哉会員のお父様 木村國男様 88歳が、ご逝去されました。神戸の教会にて家族葬で行い、お花料、弔電は一切お断りしますとの事です
- 2)理事会の報告
- 3)「風の便り」のご案内
- 4)週報校正の変更について
本日の週報から見開き4ページ以内に収めるよう考慮して掲載します
- 5)欠席の連絡を必ずお願いします
- 6)例会終了後に役員会開催



じゃないか」と優しく褒めてくれた記憶に触れ、父の優しさを再確認したときに、改めて父と繋がれたと感じました。それまで28年間あと一歩で逃したりしていた念願のタイトルを獲得し、次なる目標の年間チャンピオンと国内最高峰のバサーオールスタークラシックへの出場を目指しております。「自分のため」が無いと何事も続かず、自らのために頑張った時に「他人のため」も生まれてくるのではないかと感じています。タイトルをとった時に、驚くほど多くの方に喜び祝って頂けて実感しました。新たな目標に向けて、亡くなった父とのつながりを大切にするとともに、道具を自らの分身として大切にしていけることも心掛けております。

例会後のオリエンテーションの様子



ロータリー情報委員会
浅野 泰泉委員長

野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月日	卓話・行事	月日	卓話・行事
3月 4日(月)	会員卓話 岡田真吾会員	4月 1日(月)	会員卓話 栗林 徹会員
3月11日(月)	会員卓話 浅野泰泉会員	4月 8日(月)	100%例会(育もう郷土の誇り実行委員会)
3月18日(月)	会員卓話 梶原宏氏会員(私の好きな落語の世界)	4月15日(月)	卓話 古賀怜衣様(ロータリー財団元奨学生)
3月25日(月)	会員卓話 音辻哲也会員	4月22日(月)	会員卓話 菊地孝則会員